

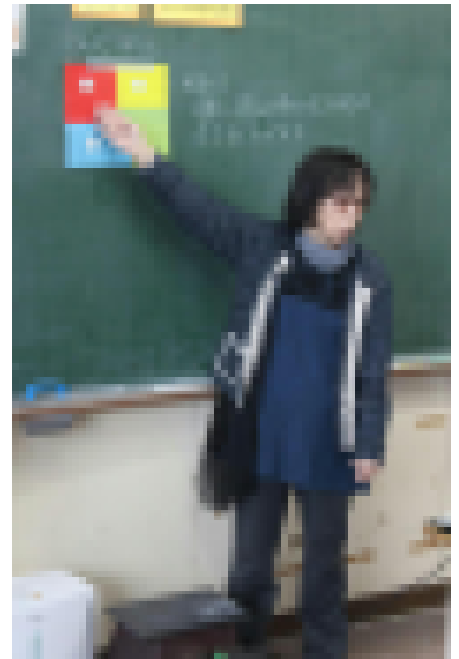
学びの実感・結

4年1組 齋藤学級「広さを調べよう」第1時

◇隣のクラスを借りて事前授業に取り組み、2回の指導案検討会もあり、学年・学年部の協力体制に感動しきりです。また、授業日には、楽しみながら課題に取り組んでいる子供たちの姿も印象的でした。

◎1回目の指導案検討会から

- 児童の実態もあるかと思いますが、陣取りゲームを最後にしてはどうでしょうか？
- ◆ その方が流れとして良さそうなのでその方向で検討します。
- ◆ マスで比較する方法が出なかった、担任からだそうと思います。
- ◆ 導入の広さを直接比較する例と間接比較する例はプレゼンテーションで取り組んでみる予定です。
- ◆ 子供に配布する型紙は、ノートに貼り付けて比較できるように、1cmでつくる。



◎事前授業後の2回目の指導案検討会から

- ◆ 掲示図形を切っておくORもう1つ用意しておく。
- ◆ 思っていたよりも「ます」という言葉が理解できている。「重なる」だけでなく、任意単位が頭に入っているようだったから、自力解決の時間短縮をしても良い？
- ◆ 広い順に並べるのは、貼るのではなく記号を書かせれば良い。時間がかかるので…
- ◆ 陣地ゲームの取り組み方とまとめ方については、ますを意識するためにノートに貼る？ますを記入した陣地取りシートを配布する？
- 「ます」という言葉を使っているけれど、児童の中には「四角形＝ます」と思って数えている子もいた。



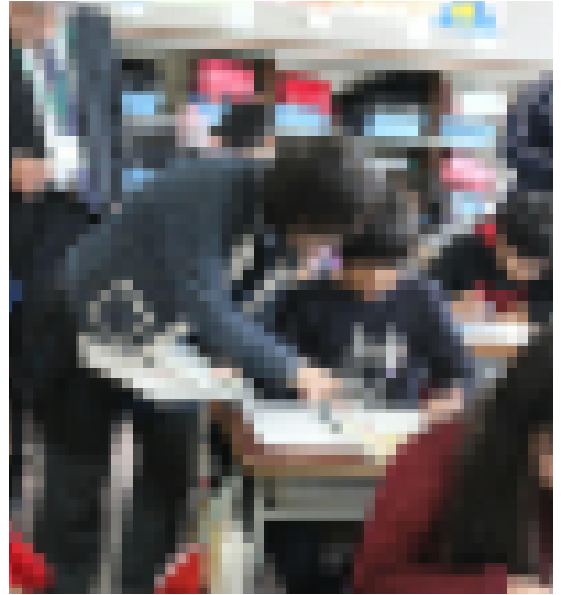
- 時間が足りなくなり、陣地ゲームが途中で終わってしまった。それだとやる意味がなくなってしまう？広さを比較するところまでやることが重要。
- 最初に陣地ゲームをやって意欲付け→「先生達もやってみただけど…」と教科書の図形提示にしても良いかも。児童がやったものは、次回ますを書いて比較してみよう！と次時への予告にするなど。

- ・自力解決の前に、予想を立てさせた方が意欲付けになる。
- ・あ、い、う、えの図形を切れない子がいた。形を確認してから切らせる必要がある。

◎研究授業にて

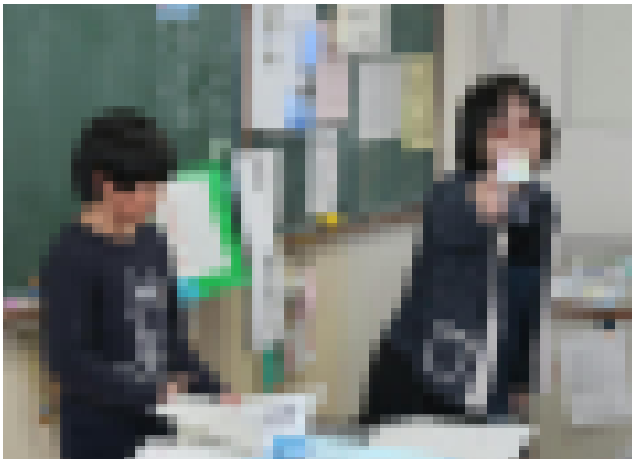
《自評》

- ◆事前授業と指導過程は変更したが、時間的にはよかった。
- ◆事前授業の反省を生かし、児童を混乱させずに活動を進めることができた。
- ◆陣取りゲームの説明が足りなかったかもしれません。
- ◆すべての面積比較にはもう少し時間が必要だったかも…。
- ◆1マスが1㎡を使って説明できる児童が多かった。
- ◆ゲームの結果を共有する時間の不足や「広さ」を大きい、長い、多いと表現する児童がいた。



《参観者》

- ・事前授業の反省を受けて、ゲームを入れ替えたのは正解だったと思います。
- ・ICTの活用はよかった。視覚的に確認できたともいます。
- ・ゲームのルール説明は、実態に合っていてよかったと思う。迷ってできないグループはなかった。



- ・黒板に大切なキーワードを貼ったのはよかったと思う。
- ・時間が不足して、全員がすべての問題を解くことができなかったが、よく集中して取り組んでいた。
- ・図形の説明がよかった。『「あ」はこの部分だよ』等。
- ・ワークシートで子どもの思考の流れがわかるような工夫があってもよかったかも。
- ・1つめの比較を全体で取り組んで、残りを自力解決にする方法もあったかも。
- ・担任のイメージの中に時間配分がしっかり入

っていたので、指導過程をすべて終えることができたのだと思います。

- ・子どもが満足していた授業だったと思います。

◎お願い…

今年度も授業後に、「研究集録」ように①A3指導案、②学習活動の実際A3、年度末に③今年度の振り返りの3点セット+プリント・カード類の準備しておいてください。早めに提出して頂いてもかまいません。どうぞよろしくお願いいたします。

◎次回の研究授業は…

12月10日 4年2組 猪俣学級「面積のはかり方と表し方」です。

時間が許す範囲で、無理せず、事前検討会・授業・事後検討会に参加しましょう。

- ★事前検討会 …12月 8日 放課後
- ★事後検討会 …12月10日 放課後

乱筆乱文ですみません。修行していきます。m(._.)m